

# 第41回全日本駅伝、開幕

# 狙うは史上3校目の4連覇のみ!

4連覇のゴールテープを切る深津(前回大会のもの)



第41回全日本大学駅伝対校選手権大会が11月1日、愛知県熱田神宮から三重県伊勢神宮までの106.8<sup>キ</sup>、全8区間で行われる。3大駅伝と総称される出雲、箱根駅伝間の第2戦目。前回大会でのシード獲得校と全国各地の予選会を勝ち抜いた大学が日本一のタイトルをかけて競い合う。前半は細かなアップダウンが多く、後半はほぼフラットなコース。長・短距離を絡めた区間設定のため、選手層の豊富さが求められる。最終8区は、毎年各校のエースがそろった最長区間。逆転劇も起こる注目の区間だ。

駒大は昨年、伊勢路3連覇を達成。他大学にトップを保守される展開が7区間で続いたが、後半2区間で追いつき、偉業を成し遂げた。今大会も連覇の記録更新を狙う。

今回6人もの1年生がエントリーされた。なかでも注目は箱根駅伝予選会で20<sup>キ</sup>を60分台で走った上野と後藤田。上野は9月の記録会でも1万<sup>キ</sup>が28分台の好走を見せている。それに加え、箱根駅伝予選会に出場した主将・高林、飯田、井上という地元勢3名の活躍も期待十分だ。

新戦力が加わり更なる成長を見せる駒大。4連覇という快挙を果たし、箱根へ繋ぎたい。

(竹内 佳菜子)

◇出場校一覧◇	
学校名	前回順位
駒大	優勝
早大	2位
山梨学大	3位
東洋大	4位
中央学大	5位
日大	6位
札幌学院大	22位
東北福祉大	17位
東北大	—
明大	11位
東海大	12位
東農大	10位
専大	—
中大	8位
青学大	—
信州大	25位
中京大	23位
名古屋大	—
立命大	14位
京都産大	15位
大阪経大	—
広島大	21位
第一工大	7位
日本文理大	16位
福岡大	19位
東海学連選抜	オープン

★エントリーメンバー★			
名前	出身校(★は地元勢)	5000mベスト	10000mベスト
高林祐介(歴4)	上野工・三重★	13:56:04	—
宇賀地強(法4)	作新学院・栃木	13:43:34	28:23:62
深津卓也(経4)	農大二・群馬	13:43:01	28:24:17
星 創太(営4)	会津工・福島	13:50:05	28:25:46
飯田明德(経3)	一宮興道・愛知★	14:14:21	29:11:58
井上翔太(G2)	上野工・三重★	14:14:39	29:38:66
藤岡幸太郎(歴2)	如水館・広島	14:27:53	31:11:90
上野 渉(政1)	仙台育英・宮城	13:56:34	28:55:74
攪上宏光(経1)	いわき総合・福島	14:09:39	29:21:96
久我和弥(社1)	富里・千葉	14:16:27	29:34:71
後藤田健介(法1)	埼玉栄・埼玉	14:12:17	29:40:62
千葉健太(経1)	佐久長聖・長野	14:02:35	29:38:98
西澤俊晃(歴1)	草津東・滋賀	14:14:18	29:44:83



スーパーキー東海大・村澤

唯一無二のエース日大・ダニエル

4連覇に待ったをかける!?!他大強豪選手



伊勢路4連覇の行く手を阻む強豪校が今大会も名を連ねる。そのなかでも注目は東海大の村澤明伸と日大のG・ダニエルだ。村澤は10月17日に行われた箱根駅伝予選会で1年生ながら圧巻

の1位フィニッシュを果たした。ダニエルは出雲2連覇の立役者となるなど、最終学年になりさらに強さを増している。各校エースがどの区間でどのような走りを見せるのかが、大きなカギとなる。

テレビ朝日系列で全国生中継  
(8:00~13:40)